

6年学年だより Believe

令和8年2月20日
第6学年だより
第32号
今週の文責：岩木 智恵

学習発表会の成果

先日の学習発表会では、多くの保護者の皆様にご来校いただき、温かい拍手をありがとうございました。小学校生活最後の学習発表会。6年生一人一人が「思いを一つに」「最高の劇にしたい」という思いをもって、本番に臨みました。

練習の過程では、自分たちで考え、よりよいものをつくり上げていく姿が多く見られました。自分のセリフの言い方だけでなく、セリフのない間の演技にもこだわり、よく考えて演技する姿はさすが最高学年でした。練習の過程では、うまくいかずに立ち止まることもありました。その度に、迫力のある様子や繊細な気持ちの変化を伝えるために、舞台を広く使い、細かな立ち位置や動きを確認しながら、練習を積み重ねました。アドバイスを受け、よりよい演技につながっていく子どもたちの演技力に、大きな成長が見られました。また、自分の役割に責任をもち、仲間を支えようとする姿は、これまで積み重ねてきた6年間の実力そのものだと感じました。

本番では、緊張しながらも堂々とした演技で発表する姿がとても印象的でした。大きな声で伝えようとする姿、真剣なまなざし、仲間と呼吸を合わせる瞬間、全てが輝いていました。発表を終えた後の子どもたちの表情は、やり切ったという自信と達成感があふれていました。振り返りでも、「みんなで協力すると楽しく、いい劇になることを知りました。」「仲間の大切さを学びました。」「もしものために前後のチャプターは覚えていました。」「仲間との絆が深まりました。」「誰もが一人じゃ生きていけないことを一郎彦から学んだ。」などと、それぞれが自分の役の中から学びや大きな経験を得られた学習発表会になりました。

今回の経験は、きっとこれからの中学校生活にもつながっていくはずです。仲間と協力し、一つのを創り上げた経験は、大きな財産です。残り少ない小学校生活、一日一日を大切にしながら、卒業まで支えていきます。（児童鑑賞日の様子↓）



卒業まで

学習発表会が終わって間もないですが、前を向くと、2月20日時点で卒業まで残り21日となりました。各クラスで卒業までのカレンダーをつくり、カウントダウンを始めています。来週からいよいよ卒業に向けた様々な行事が本格的に始まります。全校児童の記憶に残していく姿を一人一人が考え、6年生全体が一つとなって意識しながら残り1か月を過ごしていきます。